

## 第14回 滋賀県国民健康保険運営協議会の概要

1. 日 時 令和3年8月4日（水）午後3時から4時30分まで
2. 場 所 滋賀県大津合同庁舎 7階 7A会議室
3. 出席委員 寺井委員、深尾委員、岡本委員、藤井委員、高橋委員、諸頭委員、柳本委員、高山委員、足立委員、小林委員、瀬古委員、廣瀬委員、西田委員、寺村委員
4. 欠席委員 なし
5. 事務局職員 市川健康医療福祉部長、川北医療保険課長、井上課長補佐、清水副主幹、田中主査、本宮保健師、伊藤主事
6. 会議の内容  
会長・会長職務代行者の選出  
会長には足立委員を、会長職務代行者には瀬古委員を選出した。  
議 事  
（1）国民健康保険事業の概要について  
（2）令和2年度国民健康保険特別会計の決算状況について  
（3）第1期滋賀県国民健康保険運営方針の評価について  
事務局から上記の概要を説明した。

## 7. 主な御意見

### 〔1〕国民健康保険事業の概要について

- 第2期国民健康保険運営方針において保険料水準の統一に向けた検討を進めているが、どのような状況、どのような動きであるのか説明されたい。

### 〔2〕令和2年度国民健康保険特別会計の決算状況について

- 例年26億円ほどの繰越金が生じているのか説明されたい。
- インフルエンザの流行など突発的な理由で歳出は変わるため、44億円や26円といった収支差が生じるのはやむを得ない。

### 〔3〕第1期滋賀県国民健康保険運営方針の評価について

- 協会けんぽと市町にて特定健診とがん検診の同時実施に取り組んでいるが、コロナによる受診控えがあり、県としてのフォローをお願いしたい。
- 糖尿病性腎症重症化予防の取組を各圏域に広めていくことの県の今後の方向性を説明されたい。
- 各市町が行う福祉医療助成制度は国保の保険料に影響があるのか説明されたい。

以上